旨

國鑛業行政統

新鑛業法二一日公布

重大懸案、北支開發

置な口鸛でこれだけ語った後、「兎に角自分は瀟洲のために生まれて來たやうなものだ」と感慨深さらに結んだが、

『瀟洲の爲に生れた樣だ』と

松岡氏朗らかに語る

四度滿洲<sup>へ</sup>

依願被免南滿洲鐵道株式會社總裁

正三位勳一等伯爵林

南滿洲鐵道株式會社總裁被仰付

從四位勳三等 松

上奏御裁可を仰ぎ二日左の如く發令されるここゝなつた『東京一日發國通至急報』滿鐵總裁の 更迭は一日の 閣議で正式決定



### 見送りませう 戦傷病勇士を 二日午前十時出帆あめりか丸

財界は警戒氣分

特電一日酸』癲癇問題では大きない。

の畏怖の念を禁じ得

は極めて重大で財衆と軍部の帰者 當局 のみならず關東軍中

滿鐵總裁更迭正式決

一日發令の

問題に直面して居ったが多得ぬ、而している得ぬ、而して

取蹟見學

副總裁を選ばれたく あら、若し八田副總裁が鮮任するが如き事あらば財界より るが如き事あらば財界より ばならぬ實狀にあり、斯る見瀬鐡は此の方面に全力を注が

特に査金調達問題

百七勇士來連

時酸の見込

入港家是通过し正午入港

殺氣を含む處倒し

愛戀十字街(148)

松北

大桑丸遅延 株奈城は海戸 世界前のため一日午前七時門前一

中澤氏榮轉 三井物産大本社参事に轉任すること」なり一日出帆らすりい丸で離連した

ほしながら、英子はもう一度念を支度がすむと、鏡の前で帽子をな

は、からきし寒味をもたない男には、からきし寒味をもたない男

### **陛軍定** 期異動 正式發令

「明日は、あたしどうしても無駄 るんだから、きて下さつても無駄

なり熱心だつたが、あれもあんたの反動で駄目になつてしまつたの

南を直接に全殺するこ

銀製剤の完成局所劑薬強力

Fわかつた」

以て襲命を見た二日林陸相から二日林陸相から が、その内容は大艦野獣の如く連 が、その内容は大艦野獣の如く連 が、その内容は大艦野獣の如く連 手族二般下の御昇進、三十名 の大佐の少將昇進を始め野戦の通 りの異獣戦権を見たが、同性皇族 野の御昇進、御戦権及び 野の神野東道、三十名

第二師團長同 參 真次第二師團長同 參 真次

職場なんだからし

さんとはいい取り組だと云ふこと らの手紙ぐらるのもんです。英子 「あの男のだす物は、捨てた女かふゴンザロはどうなんです?」

あそこは、あたしにとつて真剣な一番場の方には、やつばりあんたに

の話なら君も少し知つてゐると

き郷は明子のことを云はれる

理事の業務分擔 近く一部變更され

◇皇族、王族

步兵第卅八旅團長少將 中將 平松 不 同 島 川上 本

の青柳の頭を抱へ愛撫し、 さつと起つてきた英子は、

「そりやまア、それで俺などには

「どう云ふ意味でいい取り組みな

雅仁親王

第十二師團司令部附少將第二二師團司令部附少將

新總裁就任後

大異動斷行 日、部局長任命

九聯隊長垠

一日競技された 就いては兩理事の任命を左の如く を力までの整行と戦られてゐる、 を対象が最、理話記長に を力まなり現在の人事は を方とれること」なり現在の人事は を方とれること」なり現在の人事は 八田副總裁は語る

重要部局長はは今のところ

近衛師團經理部長同 第五師團經理部長 末治

船【入港吉林丸】▲樋口典常船"(福達道查辦次官)▲河野久太郎氏(國産電氣重役)▲河野久太郎氏(國産電氣重役)▲河野久太郎氏(國産電氣重役)▲河野久太郎氏(國産電氣重役)▲河野久太郎氏(別成帝後) 來二思

官一等 默醫正 田崎武八郎醫監(各通)

三光路會の業務が日米の監督關係から非常に不利に認つてきたことから、離れか三光路會を離校するやうな金主はるないものだらうかと、曹糠の用性とは全く別なことを、向ふからきりだしてるた。 の末に人からうまうまと乗りとつた三光商會をたづねてみた。ゴン だしてみたいと思つたからで でもないことでも極端に砂路主義の砂路を測らすかと思ふと、何んまたある時には前掛外なほど他人

をとるやりな性質をもつた男だつ きましたか?」 ツピンに行くと云ふやうなことき 「ゴンザロと一緒に英子がフィ

「そんなやうな風影ですなア。 臓だから、本當かどうか催等には

部ち上記の重要機能は無業院及言の他の者は同會社について賃品をで、そ

明朗色である。

嶽嶽總裁の更迭、明朗色に代る

松岡洋右氏、三度の登場。

と それ以上の診棄は、何んと云つ ても吐かないので、 茂郷はあきらめて魅ってしまつた。 その既に、そつと英子の恋場を のぞくと、 黎想: 通りゴンザロのたくましく大きな離が、 英子の店 い酸とならんで、 スタンドのあた りにながめられた。 青棚はいきなり歌入しようと猛 青棚はいきなり歌入しようと猛 大にそれを地へ、脚梁のない画集 に入つて、白ッ茶けた画をのんだ に入つて、白ッ茶けた画をのんだ

長院病原吉廓遊原吉京東前

**絶對に安全なり** 

東京市芝區三田通新町十三番地東京市芝區三田通新町十三番地東京市芝區三田通新町十三番地

でなの効力は絶対になり。 代用品に本類である。 代用品に本類である。 代用品に本類である。 で用品に本類である。 で用品に本質である。 で用品に本質である。 で用品に本質である。 できる。 で。

解熱鎮痛新剤 唐宝二中鍵 金平鍵 元爾鍵

痛頭つねぜか のしぶしふ く効く良にみ痛

人同伴一日入港の吉城丸にて來連 務官に転任の宮田美内氏は夫職繁祭部長より哈爾濱駐在内

關係法規全文 駐哈內務事務官 第四面に掲載 本の全文は本紙夕刊第四本の全文は本紙夕刊第四

大きくなるが、南麓の郷壁もまた

演技を期待して已まない。

ですけました。 一人 では居らず、意外にもゴンザロ では居らず、意外にもゴンザロ では居らず、意外にもゴンザロ では居らず、意外にもゴンザロ

人用)あり、御註文の際は御期記を乞ふ

年

## でく兇手を逃れた國分積氏 質脱出す 四日間の辛苦を語る

他の人質の日本人選も疲勞して あるので牛死の程は分りません が討伐除の急退にすつかり怯え て居るので弗々響放するのでは 関

奇怪な脱出者

大人の一会び 「無事である事を祈つて居ります」 「大人の一会び 「無事である事を祈つて居ります」 「大人の一会び 「一ので、直に此の誤談路原より國分権氏が最初の脱出者として」 「中的十時境無事下九臺に辿り者」 「人が無事である事を祈つて居りましたが主」 「一ので、直に此の誤談路原より國分

新義州·白馬間

医にて神告の同批教物権東勢終氏 まれた東邦電力批長校科安左衛門 された東邦電力批長校科安左衛門 された東邦電力批長校科安左衛門 では三十一日山口地方鋭地所公地 の同社教物権東勢終氏

『水割は飲外に大きく、三日まで されるやうになつた 選りの水門は車馬の通行も開始 三日迄復舊見込なし 鴨綠江漸く減水へ

二名行方を晦ます

一方三十一日午後二時無事脫走 一方三十一日午後二時無事脫走 一十前九時半着列車にて吉林に歸 着、日下常局において詳細調査 中である

扇名は突如姿を膨まし沓として行早朝に至り右三名中極野、甲斐の

ての到着を待つてゐたが、

匪團潰走!

殲滅は時間の問題

既然緊張、二名の行

恋話した「戦の総果酸鹿は電光を飛ど使ひ果」 営業にあり午前六時下九臺を出てある、「気加騰、後騰融部隊と再び憲過交」 せる情報によると後藤部除は開ている。 「気加騰、後騰融部隊と再び憲過交」 せる情報によると後藤部除は開をいる。 「東に一日午前九時○○除に入報した即敗討伐」 「競技によれば三十一日尖山子で演 窓に南方興隆合に向け逃走した「変」 「大阪に入報した即敗討伐」 「設定の場合に向け逃走した」 「大阪に入報した即敗討伐」 「大阪原河を渡るべく取彫を含蓄局で」 して過ぎの彫河を渡るべく取彫を含蓄局で 「「下九臺にて小松特派員」 日酸 」 して過ぎの彫河を渡るべく取彫を含蓄局で

日

遊といはず、

安東に向ふ

大連埠頭に乗客殺到し 外人一名

は市内産業ファンの標野及しかつご日大連炭の輸出艦で臨神輸艦に 太田綾子さん

日蕭熊路に影響しで「概ぱいかる鬼は百六十九般会線に重る列車の「通以來連續客は激鍼し、

うすりい丸は満腹

百五萬

無敵を誇るで

八幡軍

闘志滿々、けさ大連に上陸

好敵手、滿鐵、と對戰

四郎、高木藤吉、日高茶棚走【八幡】川野利次、 (日二)

曇風の南 晴時一

店

9十等迄呈上9十等迄呈上

不相變御引立の程願上ます 周年記念

弘文 電話二・三四八五 店

(向筋越乏)乏十六通山大市連大番の二八三(二)電



この一種目 運轉手は行方不明

と選乗され、車内に をあるがかつくり渡

潜水艦沈沒 してゐると傳へられてゐ 自働式ピストル二〇〇挺

同人は大阪の某カフェーで内容の手配で水上型に保護される人都吉城地で来連したところ。ま

かりして居た、然し何處か信賴出來る店が欲のだよ

**巨大連に輸入されたものだから大連が** 毛皮は鞴洲國内産の下級品以外はシベ

となつたので

小説「影響人」及び「愛人小説「影響人」及び「愛人

新京の妹のショールも奉天の弟の外套も断然に遭られてあるから喜しいよ に遭られてあるから喜しいよ

大連市西通九三

特決會指 日本書音器協會

浪華洋行特選 鞄

電話本局 (2~5179

また

も新京に

不された自動車に血糊

極味に合致する旅行用具一切を豐富に取扱へ 即用命をお待ち申上げて居ります プトランク ¥ 57,00より ウオードローブトランク 至128。00より 航 空 砲 至 23。90より 平 10,50より Fストン 平23,00より ● ¥ 8,50より



大連市伊勢町 (滿銀筋向) 置二七八九九

奥田時計店 御僧人向の型要りの新品が美りました

松永東邦社長

偽證罪で收容

変を出るや直に機事 事の欺鄙べを受け、

地方部では一日來連の鈴木

神湖(午前一)時五五分 神湖(午前一)時五五分 神湖(午前一)時五五分 神道(午前一)時五五分 神道(午前一)時五五分 東二九、新京二十七 四平衡二六 東二六、赤南二六

拉友 

一〇五、〇七〇圓九二錢金 四二二圓八三錢金 四二二圓八三錢

三日大連運動場に

堂々たる兩軍

作した、同題だいは部組織以来数 年ならずして全九州を配服しオリンピック代表選手も二、三名交っ てるる職事によりませんが、このチ 自慢ではありませんが、このチ 自慢ではありませんが、このチ はは、三名交っ いるを関係され

◇干五百米【八幡】小林陸太、

H

月八年十和昭

洲映畵街の好調

奉天平安座は大闘

大連中央館、長春座は關脇

春藤會吾妻春枝媛の公蔵會が 挨拶ご舞踊

用庭家



(可認物便郵種三第)

日

社

妻春枝公演會

本紙讀者は各等一割引ニ日より大連劇場にて

総理が家庭夫人となるまでを描く、映樂館にて「太陽記」と確立のぼる、日下暎子、江川なほみ北蔵──履假は茂陽範天、説明立のぼる、日下暎子、江川なほみ北蔵──履假は茂陽範天、説明のぼる、日下暎子、江川な

所映中(寫眞は霧立と立松晃)

本日親鸞上人休載

謝恩優待割引券

卅一日より 謝恩優待割引 錢 錢

ント特作ジョーデ・ラフト主演

· 月四日迄

同、河原崎長十郎主演D

書号

液虫殺毒芹

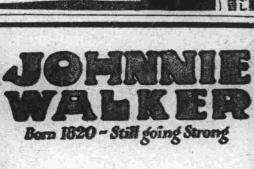
T 月 中 連 日 滿 員 御 禮

き三一町園公面市種大 「奈文文車番前門在園公安や 番九五八四・二電

君平林

花あ

0



是非御試聽下さいとものを取揃へました



大 連 市 若 校 里



九二七南電・三七九時を

**地域 高有製薬株式会社 大管市間 差析 東天市加及町** 

中

服六〇

號

產 大連霧 電一四七三大番

〇五二〇〇〇〇 紀紀紀

院醫摩志

卸小賣共御注文を与待ちして居ます

大連市三河町十八 電(2)二六四六番

服六〇

號

サン (ベラオキシメタアセチ

春00五月二話電

電話(2)七100 ボ タ

大連市伊勢男 TEL. 2:6481,

大連上一軒しかない 西島牛肉がき焼 十前十一時より午後二時まで 

**医壁 森本辨之助** 大連市大山通三越隣り 電話二五三七〇番

**森本耳鼻咽喉科医** 

清酒

醇

良



夏のお化粧 かりしんを御愛用下さい。

電二・八〇六七

御菓子の御用命は 小問物類物質學學 洋个·日个 都扇子 各種荷揃

腎臓病に王蜀黍毛 ・ 電子八三六二

安然果汁を… 受信電略タイレンカクセイ製を開いるというというというでは、「大連一四五〇番を開いる」五四七七番 大連盛進商行

果精のは一大祭果里 ショップ東京の御子様に四季を通じての滋強好飲料

日より實施の

國鑛業法

全文、八章百五條

の統制を圖る **炯洲鑛業開發**紫會社法

**人豆奔騰す** 

低金利のこどは

金融界の動きに任す

仕取市

がて有價

改

び及店藉書名著満全 りあに店賣販社本

(錢十二價定)

送 **廖△◆德**今三团**之**个合市

東本語の 東本語 東本語の 東本語の 東本語の 東本語の 東本語の 東本語の 東本語の 三岡薗美瀬笠中篠盆度に取 三岡薗美瀬笠中篠盆度に取 段事所 

か、又は金のやう

豆包高大 豆包高 內 大 5 恋だ▼日本 ・ 一本 ・ 一 ・ 一本 ・ 一 ・ 一本 ・ 

見合神 

位銭) 上卸相場(八月) 大荷も少く呆り開状だて奥地向不能となり諸品で 日活 0.20 4.26 5.32 6.55 7.45 8.50 清水次郎長 11.00 2.16 諳 日曜日(4日)は午前十時開映 十一時窓に御入場の方は 各等廿銭割引致します 料下上

印刷 帝 日 冠 四一日日 般 ÉП 固 まよでり 刷

共同購買部設置 記長 問題其他數 林出筋買に 暴 騰

一小暖新五銘 五 銘 新鎌乙々新砂豆品柄◆ 引中書柄◆ 元臺美壹三 益三 毛恒取 二 一 加

**盖瓷美毛鱼**画瓷瓷 

**大連卸** 物▲物▲物▲物▲物▲物▲物▲数 哈爾濱

底店

三日月次の 生活 活 一月次の 吉 活 犬チャップ 世早 錢朝 \* \* \* \* \*

•三十一日封切 六日間上映 二回 2.50 4.00 名 一回 三回 無名戰士 6,50 空軍の覇者 12,00 龍涎香豫告 1,10 8,00 5,10 9.10 花嫁學校 1.20 5.20 9.20 階下 五十銭 終演 10.50

一回神 元元元**日** 明明 #

◆・從つて私人の自由な活動は ・一変。しく離脱されるわけだが、 しかし手も定も出なくなつたわけでなく、
のは一方はでなり、
のは一方はで数でである。
を經常することが出來る。
一能つて影響所設飾社は自身で活動することなくまづ廣洲國の
影響の元編をなす程度に止まることにならう。

出 二十十九 來 時一 事 半時時

況

期(單位十錢) 一五八 一五八 一六〇 一五八 一六八 一六八 一六八

新東反落し 新東反落し 新東に十錢高、新羅一園四十錢高、新東七十錢高、新東七十錢高、東京短期 一十錢高、新東七十錢高、新麗一園四十錢高、新東七十錢高、東京短期 一十錢高、一園四十錢高、新羅一園四十錢高、新東七十錢高、新麗七十錢高、一園四十錢高、新羅一園四十一日

銀金

發 現銀販賣假有受未製原貯營機土 合。行賣 價取收 業 機地

銀塊及為市場電和 **大阪株式** 

大阪期米 大阪期米 三音 限 三二章 思 三二章 三言言 

限 家 茶 茶 茶 茶 花 木 板 棉 花

京 京 京 京 引

が東 附・野線の が東 附・野線の が東 所・野線の が東 所・野線の が東 所・野線の

至8月6日まで

成案の鑛業登錄税法ごごもに

鴻洲國 鑛業稅法を公布

長

満兩組合員を

した事質なし

工業部委

市

産

自立を発表した。 ・日本では、 ・

地 相 場

一、金泰千季百國 一、金泰千季百國 一、金泰千季百國 一、金泰千季百國 一、金泰千季百國 一、金泰千季百國 一、金泰千季百國 一、金泰千季百國 一、金泰千季百國

映楽翁

美男 高田抱 馬 太 激 熟 家 表 大 寝 の長の変 旗の

本崩れ生す 館

と北支經濟工作

新總裁の手腕に期待

をの人献と手腕を離められた人で 一次の人献と手腕を離められた人で ジュネーヴにおける活動により世 ジュネーヴにおける活動により世 ジュネーヴにおける活動により世 で、 海鉱

は、上に、「E)に、 をもつて能騰してゐるが、い、故に演感の合理能飲組にいづ をもつて能騰してゐるが、い、故に演感の合理能飲組にいづ をもつて能騰してゐるが、い、故に演感の合理能飲組にいづ

つて同氏の新任説を製造し好評賞

重役團の異動

副總裁制と

は、一部が表の進退で、留住説を信ずると、一、八田川の

豫想さる」新陣容

国、四分の一機込)影立の似は除 質事解し、大脈管、外形は等で風 国悪議中の處道態の弥北支經濟過 世の必要性加重に刺戟され七月二 日前影対態解散可の指令を適態に 用する事に内定、然々一 日前影対態解散可の指令を適態に 用する事に内定、然々一 日前影対態解散可の指令を適態に 用する事に内定、然々一

世上できませた。 一 た和概を得や搾取を一切郷配し、 一 た和概を得や搾取を一切郷配し、 一 た和概を得や搾取を一切郷配し、 一 た和概を得や搾取を一切郷配し、 た 真に日支共径共築の職立を励らん。 に 真に日支共径共築の職立を励らん。 で ある た た十河氏は潮鏡を た た十河氏は潮鏡を な は十河氏は潮鏡を な たけ一河には潮鏡を な たけ一河には潮鏡を な たけ一河には潮鏡を な たけ一河には潮鏡を な たけ一河には潮鏡を な たけ一河には潮鏡を な たけ一河ので ある な たけ一河には潮鏡を な たするにあり、わかいを な たけ一河には潮鏡を な たり、 たで ある。 な たけ一河には 一で ある。 な たけ一河に は 一で ある。 な たけ一河に 本で か に で ある。 な たけ一河に な 一で ある。 な たけ一河に 本で か に で ある。 な たり たり たい で ある。 な たり で か に か に で か

に依り外部の資本を吸収

局兵少佐

砲兵中佐

河邊院四郎

同時兵少佐

## する本たとこれが の職党とならんことを切望に堪へ ない▲四度繭洲に低低し繭洲神藝 たま生を打ち込んだ桃崎氏が五度

侧兵少佐

任陸軍少將

砲兵大佐 安藤 懸二

關東軍關係轉補 聯東軍關係轉補

步兵中佐

關東軍關係進級

思評紛々たるものがある一

日

山直登氏が有力視されて 野田の外なく後任副總裁 野田の外なく後任副總裁

松方率次郎氏、副總裁を二名とけ同時に副總裁を二名と

幸长

**満鐵の對支投資會社** 

興中公司の設立認可

社長に十河信二氏起用

ME

辭

職

所

山崎理事

閣議決定事項「東京

英少佐

### オールド 年古りに スコッチ・ウザスキ

**扶桑丸船客** (三日)

# 最高顧問制を設け 松方氏に就任を希望 松岡満鐵新總裁の方針

# 副總裁後任候補 『東京特電一日發』 新蘭縣縣 標際符石氏は昨年以来、原際方蔵に跳し 滿鐵 總裁『東京特電一日發』 新蘭縣縣 標際符石氏は昨年以来、原際方蔵に跳し、漸鐵 総裁『東京特電一日發』 新蘭縣縣 標際符石氏は昨年以来、原際方蔵に跳し、漸鐵 総裁『東京特電一日發』 新蘭縣縣 標際符石氏は昨年以来、原際方蔵に跳し、漸鐵 総裁『東京特電一日發』 新蘭縣縣 標際符石氏は昨年以来、原際方蔵に跳し 滿鐵 総裁『東京特電一日發』 新蘭縣縣 標際符石氏は昨年以来、原際方蔵に跳し 滿鐵 総裁

作って後代副總裁のとなりつくある、最近

作談に依らず

を成しなければならない。しか 一二日午後三時東京縣統列戦で 上松岡新郷裁の下で消銭が更生 同ふ管理 しなければならない。しか 一四十分三時東京縣統列戦で 一部代するが神戸より実院大連

船【入港吉林丸】▲クラ

帝國憲法逐條講義

上杉愼吉著

**定價一圖六十錢**(送料十二錢)

の疑問も残さず、質とによって憲法の資

美濃部達古著

美濃部達古著

送定二期 料(の利 十回 二ハ〇上 十 軽銭員製

式聲明要望

國體明徴と陸軍の意向

例分今後の遊職の最大の雑物が日山直音氏の技権であ

て内地財界に連絡があり、マ

小日山、宇佐美、川越三氏

一、敗組問題常時の八田副總裁の売園については軍部にも相當議論があり、社内にも色々の批評があること

要深い交渉のあつたことを聞かね と松岡新郷裁とは過去において助 と松岡新郷裁とは過去において助

れしとの説次第に有力化し、これにしなべく、この方は鑑賞通を富用したの説次第に有力化し、これにした響からは副響裁の更返を見るべい。 で、この際社内ので、この際社内ので、この際社内ので、この際社内ので、この際社内ので、この際社内ので、この際社内ので、この際社内ので、この際社内ので、この際社内ので、この際社内ので、この際社内ので、この際社内ので、この際社内ので、この際社内ので、この所社のでは、一般など、一人の大きのであり、これとので、この所は、一般など、一人の大きのできであり、これを、一人の大きのできであり、これを、一人ので、この方は一般などを、一人のでは、一般など、この方は一般などを、この方は一般などを、一人のでは、一般などが、一般などのでは、一体のでは、一般などのでは、一般などのでは、一般ないないのでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一体のでは、一体のでは、一体のでは、一体のでは、一体のでは、一体のでは、一体のでは、一体のでは、一体のでは、一体のでは、一体のでは、一体のでは、一 今後は料理部擔當重役は副標

異動を斷行

原管氏は一日午後丸ビル内共阪事の高い小日山家一候補として呼吸の高い小日山家一候補として呼吸の高い小日山

全く公平無私の

小日山直登氏談

陸相は融る

**蒸了後林** 

林陸相、所信を語る

なけ海軍の終星を命ぜらる
を職策を命ぜらる

爱定四六判上则三二六百 村 四十十四十銭

杉村楚人冠著

續 々 湖畔吟 杉村楚人冠著 定價一圖廿錢(送料入錢)

バルラで質値學説批判 岩野晃次郎・國松久海共熟 

中生生活河合築治郎著 定價二 圆(瓷料十三錢)

梅浦健吉著 四級

雨が整き地らうと 東淡彩に量天状態、 東淡彩に量天状態、 東淡彩に量天状態、

日本工業政策高野信次著 定價二 圖(送科十二錢)

立曹農業。理論:「**次**療師 靈 <sup>6</sup>夫養

任憲兵少佐

任工兵中佐

異少佐

他兵中佐

工兵少佐

任することは多くの人の歌迎

るところ▲人既は同氏がこれまで 種り路をし過ぎたともいふ▲如何 をの職務後其の機能はあつた▲し ちの職務後其の機能はあつた▲し かしその政策生活に於いて又政策

業

豐彦著

村社會事

善惡。彼 ・この人 を見よ生田長江新譯を見より 定價五十銀(资料六二

刊

日本評論 進圖書目 量錄 社新

接着•東京一六署 第一六署 第二十二四 穗 積八束著



設定二期 科價 二九判 十個 八五〇上 十 銭銭買製

を残んで展上にまで魅りくれつて るる、洗剤の平原から吹いてくる これの であひから吹いてくる これの でありから でいってくる で 大の間から吹いでくる で 大の間から吹いでくる で 大の間から吹いできない。

號四十三百五萬

全満唯一の樂土

養所として山の交化が脱かれるのではないかと考へられる、内田嶺ではないかと考へられる、内田嶺で有飲

結ぶのだ

の総は季節を製書さしてクッキリ と郷に勝え立つ、蒸髪松の顔ひ立 ででを程根循紙道を思ひ出す機な

保健と慰安と

制限することをお願した

これに難してエチオピア代表 張し双方の間に論事あり、フラ無任所相は縁酸に反對であると

電によればエチオピア間感を報識 するための職闘機能理事態はソウ ナート代表リトヴィノフ氏が鬱長 エート代表リトヴィノフ氏が鬱長 かかない。

大移民會社は

今井田政務總監談

民間の經營 資本金は三千萬圓程度

の利益を失はぬことを以て解決如く、関係諸國は先づ以て白人

打切か續行か

局面打開策打合せのため

神吉代表一日歸京

したるものと観られてゐる

近く具態的調査に着

空中視察の表列の

審議範圍制限に

一大戦を突然機能したが、戦節後リート時三十分指摘つて関東軍司令部 本一関節 来一関節 来一関節 来一関節 来一関節 来一関節 来一関節 本一関節 本一関節 本一関節 本一関節 本一関節 本一関節 本一関節 本一関節 をいることに 部に輝き大蕊次段に釈迦教告の後 かに で吟習儀部は解え、午前八時外交 節語 で吟習儀部は解え、午前八時外交 節語 で吟習儀部は解え、午前八時外交 節語 で吟習儀部は解え、一大時三十五分野州車 ないることに 部に輝き大蕊次段に釈迦教告の後 かに

一兩日中に和協方式を起草

冉び理事會を開

エが反對

曾機構改革

滿洲航空路

八事異動發表さる

協和

満洲里會議を一先づ打切るか

於て司法部登事官を置き形法、形しの成案を得たので日本の概略の意趣備工候として緊急元年度登算に一完璧を期してゐたが、今回各世規制の 如く全庸事物局に於如く全庸事物局に於明され員調査科員の内能を聴した。調査科員

滿洲國法制整備

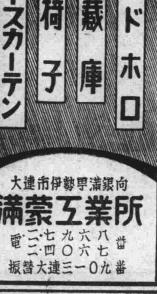
わが權威の意見聽取

で日本の椒酸の意一命中央事務局庶務科長

laste the

本各地名産・ グレーブ 入荷 フルーツ 珍

事請負入札點 冷 7 



竹内栄一商店大連出來大連市米町に番地ノミモ

道

時

計

から詳報は得られないが、只審 決を目的と為す國際聯盟理事會

の建艦注視

太平洋の防備に共に

ス米國海軍長官言明

交涉未開

をこれに加へて耐大國の野力によ 哈 中心信子はこれまでの和歌奏景館 けになつてゐたのを、今度は英佛 大けになってゐたのを、今度は英佛 大方になってゐたのを、今度は英佛

工務所長事務取扱兼務を命ず技術課長。英節では、一部の大学を大管理域技能でおり、一部の大学を対していません。

北港

**兩特別區** 

同東大教授田中耕太郎博士

省公署で具體的調査

へないと思はれる、ことく實下になる程度で難取には何等差支 人

視察團座談會

◆實下の配置総書とは如何なる性 動の総数なりや、總数を空電と その他のものに大別する、空電 の完全なる除去方法は現在総見 の完全なる除去方法は現在総見 されてゐないから止むを得ぬが されてゐないから止むを得ぬが

獨立危し

1、エチオピア紛爭解

エチオピア

日の理事會にも提案されなかつ とは云ひ難く、その故に三十一と主張してゐるから、決定した

ちら。若し此の案が成立するな がな様件を得んとする順引であ 対な條件を得んとする順引であ

次して 対とも限らぬ。 東洋人としても いとも限らぬ。 東洋人としても

電々異動

らば、東洋あたりにも、どこか

社

說

管口座二六五八番

東新路取送 福田屋金物店

用足袋質學學 **花崗石採掘販賣** 出張所奉 天 新原 市家 电大石橋 林 多田工務所石材部 

因丁三里速浪市連大 店支連大利过

藤 荷 スカーテン 叛 A. 3

東 世 界各國酒類 食

料品

吉氏は蒲鮮濃繁の途一日午後京電話』前法相貴族院議員小

(製園茶井三)

**業部第二課長)** 

と世帯道具は

皇帝に賀表捧呈

來京中の吉川前輝氏引率の懸徒研究艦三百名は卅一日午前

| 水門へ向ふ、中には附属は

遅れてか、関しの

て、胃ず事なく時間の經派

減水に力づけられて

5

復舊に努む

無民への数出し(3)水門へ流され水中に一夜を明した馬(4)安東・第8個の浸水へたて橋内容車内の乗客に転しては風呂の提供、蓄音機の放送等によつてサービスに一 ひたる安東市街

ある安奉線の不通は國境安東に輸送上の一大池配を外し が山横されてゐるが、足

喰つた乗客の收容については横内。弾戦と市中

皇皇の避

無事に歸港作業船西安

荷物

後の対策を研究中である

各府縣見本市



必死の努力

| 日下調査不能|

常の被害あ

### 街は戸板やカ 悲惨な、水禍安東、の姿 木舟が輻湊

はないかと囁き合ひ目頭を にはそれより多いものが 加重される無持であり、風景であ にはそれより多いものが であるが、後等はそれに無を配ら にはそれより多いものが た、未だ鞭七時、繋前跡 た、未だ鞭七時、繋前跡 た、未だ鞭七時、繋前跡 た、未だ鞭七時、繋前跡 た、未だ鞭七時、繋前跡 た、未だ鞭七時、繋前跡 た、未だ鞭七時、繋前跡 た、まだ鞭七時、繋前跡 た、まだ鞭七時、繋前跡 たっとして 

はでしていかと場合の日頃 中の約二十二萬尺総の後の内ないかと場合合ひ日頃 中の約二十二萬尺総の後の内ないかと場合合ひ日頃 中の約二十二萬尺総の後の内ないかと場合合の内では、「東東」今回の水影で中の場 し一旬を終へ

被害甚大 口林省各縣

川の波蔵のため數学不明なるも多を記十八日の豪雨は吉林各殿に大を記へ、左の如く一部には河水の間に古城各殿に大 流失家屋多數

渾河、新開河、晴天で水量激減

奉天省城の避難民

影戦をつらけてゐるのみを流した四百餘名が未だ

連縮をとりつ入野地に、路にれば壁間、十門線を城子附近における匪間、十門線を城子附近における匪

期の問題と見られてゐる 通匪の苦力

の所に覗いて居る、髪り果

午後三時頃は最も深い浸水箇所さ振りの職天に滅水の勢ひはげもく

警会不可能となつたため、こゝ數 の新学の食臓を臓はす無難は全く の新学の食臓を臓はす無難は全く で多が通完全に遮臓され、市民 まで手が出ず、鬼機髄の奉天では まるで総合に水──怨ちにして数。 を表え、演繹本線並に安塞線の不 しかし薄縮本線が三十日夜より脱

瀋陽縣の被害

滿洲市場會社が打開策

味の中には田

图體往來(卅一日)

大八名 五列車

九日で十日試験執行の豫定であるれが募集を開始したが確切は來月内名を採用する事となり、既にこれが必切は來月 **滿人童工採用**【**吉林**】

收容してるたら、家を二

取止め **總務廳改組** 

火は数ふに衝なく 一家の者を奥に響き、部屋の一間が間は瀟老人の記葉に服能し、

は名式に殿談した。神郎は十級を 提げて来ていると歌やお菜を持たせて、機 くすると歌やお菜を持たせて、機 を は家に歌り去つたが、野 來て彼の父親を見舞つた。彼の父 入り腹せつけた。

の機能不足に備へ自禁制すを勝

派安堡一帯の被害状況につき無順」潭河の増水による無順 即壊並に流失四十戸、半倒壊音をで調査したところによると

康德三年度豫算 十二月下旬迄には編成を完了 相當の膨脹を見ん

宝に入る事となり各機關に助行方 は相常膨脹の見込みである は八月米迄に一般會計は九月末迄 度後領編成に就き当計處では特別會計 成を終へる黎定で既報の如 に各機關の提出を求め十月より查 受け付けなかつたため明年取得 成を終れる黎定で既報の如 泥沼の中を急追 明年度繁算の如く本年 則近には編

列車襲撃匪殲滅近し 鹿を殲滅すべく實體等 る有様で 

変現の時期は明年度 建筑の時期は明年度 建議成の できる事となった。而して之 正に送る及ぶので、今回は之はの欧正確小に就いては組織法の 擴大強化し監

は続々として延続半夜にして離く火は続々として延続半夜にして都く火は続んだ。 は続んだ。 は続んだ。 は続んだ。 は続んだ。 は続んだ。 なばに歩き立されて空地となつた。 家は様き立されて空地となつた。 ながは後き立されて空地となった。 というにはいるが、はいっというには、というにはは、これには、というには、というには、というには、というには、というには、というには、というには、というには、というには、というには、というには、というには、というにはは、というには、というにはは、といいはは、というにはは、というにはは、というにはは、といいはは、といいはは、といいはは、といいはは、といいはは、といいはは、といいはは、といいはは、といいは、といいはは、といいはは、といいはは、といいはは、といいは、といいはは、といいはいいは、といいは、といいは、といいは、といいは、といいは、といいは、といいはい 門は出て來たが、一家の歌歌

皆な一様に住居を失つたのだ。一

下照當局は救護班を組織し八 ため目下省公署では緊急脅議を開
多く罹災民激増しつゝあり、 連続で能のため戦明せず、これが
の狀態に陥り家屋の流失、漫 連続で能のため戦明せず、これが
事 各河川氾濫、農作物は全 リ上の如く各級とも翻読の被害あ 會館

四百名を収容す

る三層大建築

質館は十月竣工豫定だが其規模は三層の見 原願東軍司令部前面に目下建築中の日崩取人を深むるため軍政部後算から四十餘萬圓で新を深むるため軍政部後算から四十餘萬圓で新 見り東京の信行社に匹敵する社交機関とならり、東京の信行社に匹敵する社交機関となって居人の官を励るため信従室を設ける事になつて居人の監督を励るため信従室を設ける事になつて居民を関するという。 月には竣工

水簾洞信號所

匪賊に襲はる

『奉天』水禍の奉吉線水簾洞信號 のある。共に日禰軍職に於て討伐の歌忠、急戦により漕城監督の歌忠、 た、急報により 日午後十時四十分軍多數 製量は確に膀胱して来た

監察院縮小

が一种角は鬱疹人の言葉に喉似し、

人り腹せつけた。瀟老人も入つて屋が内に

離でいる。 電で、水たが、自分の臓ぎ出した はきた頃、兄はやつと尋ね をつちに移った。 うまで画り段を配った。 さだをすにるたので元手を身につまだをすにるたので元手を身につ ~ て腰の内の大通りに を別に借りるやうに際厳して難ひ を別に借りるやうに際厳して難ひ を別に借りるやうに際した一間 的くなく感じたので、歌老人に

長殿本氏は融る 「哈荷濱三十一日發國通」去る五 島本船長談

夫を雇ひ入れましたが、我人でした、現地で二十名の

正部人は思はず明んで、**空**地に一 嫂を傍に坐らせ、兄を探し 「占めた。父母もうまく数ひ出し

のはボルシオ以前 たりても様はねと心を定め、部屋なつても様はねと心を定め、部屋

は有名な厳酷な代ぢやそれにこの だや、国家の親御さんはこの村で は有名な厳酷な代ぢやそれにこの村で 處であることを話した、すると、 人はまだ其處に立つてゐる和

原々来る三日より三日散露地場際 社でるた日本内地各研製見本市は の地域を示すパロメー の地域を示すパロメー の地域を示すパロメー の地域を示すパロメー 哈爾濱で開催

儒林外史圖

りゅうに匹方を真赤に染め、暗 の物変かつた光景、焼き出さい盤は西から、東から空を騰はし こと、それやこれやを一通りであた。 医超人は、家具などどう た。 こと、それやこれやを一通り話し 「昨夜の失火でお主の家も焼かれ Ξ

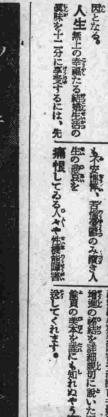
| 匡超人は和尚庵を間借したい|| 電光人の見解ひ言葉についい の円満は破壊され種々な影響の脱

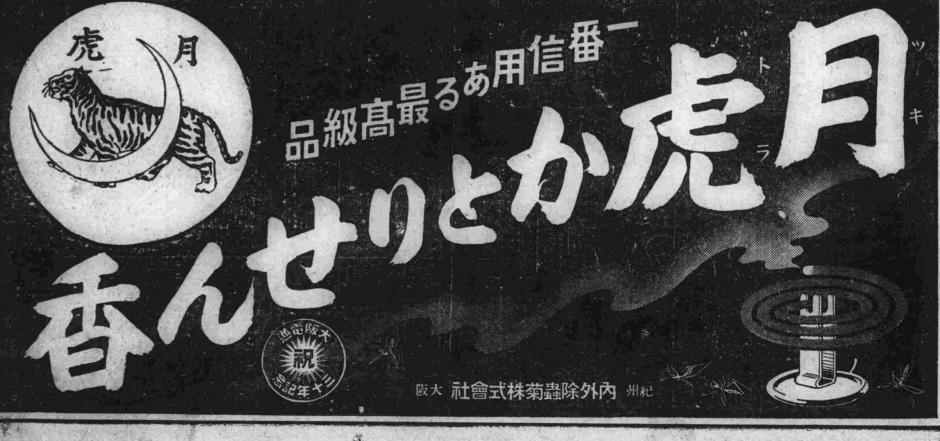
てゐられる方々は直ちに大阪市 、性的障害に悩み人知れず悶え 関封人、御甲込みなさい自学

男女性機能。障害。 五の愛によって決定 法教験もがなく、來る日も來る日は云ふまでもなく相 整理使じずる職である。凡ゆる酸 快癒し夫婦愛を増進せしめる ●脳神經衰弱果して不治か●

かに性器障害、即ち 法薬剤も効なく、來る日も來る日

安眠出來す仕事や勉強に倦き易い 色香で評像力做退し難さ難く破は のため心身極度に疲労衰滅して種 学は、會社員諸式は如何はしい歌 法に迷び無効な情報的異奮刺離較 法に迷び無効な情報的異奮刺離較 などの神經透頻的症状に悩む清な





二十日公布の

滿洲國度量衡法

の 九月一日から寅施

でこれも頭信邸を敷用すること職 中であるが、その容鬼は鹿を歌所である。又大 中であるが、その容鬼は鹿を歌が、 でことに拠応したものである、又大 でことに拠応したものである。又大 でこれも頭信邸を歌入する。

州内進出の滿石

人口消費者を狙ふ

外油三社危殆に瀕す

大阪財界に好評

積極的手腕期待さる

電々社債條件

賞業部、乘出す 農會法制定にも着手 安義木材流失二十萬石

國際倉庫にも浸水す

上海海產物不

开上醫院

別府鑛泉シ

はに料飲の季夏

海雜糧交易听

た實脈にあるのみならず各轍の腰 世で義孝の危險に脅かされてゐる 一萬俵の浸水被害によって大濱溝。 一萬俵の浸水被害によって大濱溝。

會長には周子楊氏か

西崗子商會改選

をは目下各機闘で調査が進められ 萬石と推定され、一石四圓として のと見られてゐる、最もひどい《安東電話》階級河の洪水砂寒程。また安義間の木林流失は無處三十 てゐるのでさしたる損害はない

冴えず

後場市況(二 日)

任支邦紡製品は 輸出不能に陷る 天津視察の船津辰一郎氏談

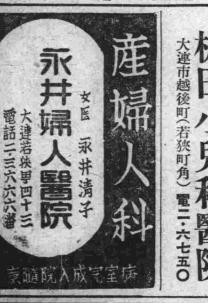
連続維事業を視察してゐるが許る

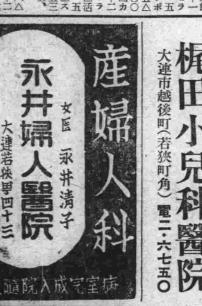
「天津一日後國通」任英術績職合

场(小明) 淡尿器科 皮属梅毒 専門 レンドゲン科 入院室完備 大連若狹町三(西通入口) 大連紀伊男ニセ 電ニ・セセセ六 医学博士

専川見門科 今 型·六OHO# 配 所

相田小兒 和田小兒 産 後町(若狭町角) **電三六七五〇** 永井清子 彩



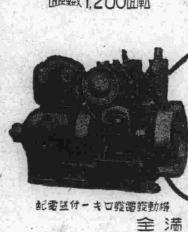












船舶電燈用無電用 陸上雷力牽燈用

燈用

郎六田舎士博学医 長院 (獲行洋摩志)ニニ町挟着示連大 苗ニーハハニ電

制瓦術美級高

其銅帳イツ製石

部制印度支七又林小

全 湍 総 代 理 店 **黨** 初 洋 行 大連·奉天·新京·哈爾濱

點減器付一キ口質電鏡動機

特色

在家の崩組南流大理石互場 治川大理南流大理石互場

室料

十一番代町

ナニワ

話代表ニーと一六四番

ワホ

テ

大連商議商業部の正尉委員長は

用 8 **中田洋行** 



小見科醫院 テレー・タッレ・水虫 ラに風まり ・沢風まり

11)

番 O一四五·二話電

測量機<sup>®</sup>製圖

リアニ 店 要名 有満全

小さな出來事

中學生の行爲批判

水の樹な焼を出します。これはど

プラウズの中に

機にはなりつくると

水便をする

の穴を

が大きいやうである。(市内・
が大きいやうである。(市内・

沿岸釣りがかなりよ



が一番いくことは勿論ですが 【批判】…大人が見てゐる

何組かと訊ぐ。子供はたうとう困惑の餘り、知らぬ顔をしてしまつた。この子のをしてしまつた。この子の出したお金がその日、墨校へ出さればならぬお金で、お母さんから頂いて來たばかりだつたとしたら、どんなものでせう。子供としてこの時、必要なお金まで出してあげるべきでせうか?

たのは、大人なら勿診「そ よ後を知らぬ酷をしてしまつ たのも適切だと思ひます。た 名前までいつて、そこで止め に襲りはありません。歴代の あらうと子供の美しい原持

父母もないでせう。

のもので、無地も、総動もありのある丈夫な様毛を用ひた平観

題が云々さるゝ一方 題の一つである記録 ある歴報記書の問題 ある歴報記書の問題 然と設識されて居ら

洋裝辭典(許多)

婚人のスカート等に用ひる。

大線又は針金を芯にし

何組かと訳ぐ。子供はたら何組かと訳った顔をして途に學校の困った顔をして途に學校の困った顔をして途に學校の は無理です。然し様手がどう て打つお芝居などといふこと 美しいことです。一體にさう 風な質名的心理がなければ、とをして質められやうといふ

分不相應の金高とも思けれまら近頃の中等製生としては身 の人の注意を隠してやるといってないのかな」と傾の大人ってないのかな」と傾の大人 情を話せば、叱言を云ふ教師 せんから出して上げた方がよ 出してあげるべきか、となる か、それとも必要なお金でも て、そのやうに他に頼るべき ふ方法もあります。子供とし



さくら見は小形な二枚毘で名のと で常をあけ、中味を食べるよくな見、それからたから見などです。 です。これはほかの見の思想に酸け、それからたから見などです。 です。これはほかの見の思想に酸け、中、大膝

幸促

きしゃごはきさごが本名で、配ケ そのほかおはじきに使ふ

中·會·講· · 方· · 古·費·師·

その場合、子供の心にいるこ

れぬ子供には許されません

遺産の分配

家庭顏

日本部に申込みのこと(電話

九二〇六

A

團

八月十日までに住所、氏名、年齢を記入の上婦人

婦人團員に限り五十錢

芦田均、長谷川如是閑、荒木光太郎、西村眞次

學参加

八月十五日より一週間

談氏久丸金 で見る多い。製色の髪方形をした がたといふので一名かみぞか貝と もいふ。あざりには普通のものと 単にもころがつてるませり。はま くりは、やはり 夏家河子に多く、金州の

恐ろしいのは、たこ、入道

る

諭數校學中一第連大

方法としては次の版に注意するの

子供 の順を勝を矯正する一

この點に注意せよ

美しい、貝の色々

は、ことが分ります。要家河子にはましたがにいて、何れもにいの職職には、対し、若しあさりや何かいはかかにい、ながにい、かがにい、で、一般に残いだがあいてるたら、そ四、五寸もある経見です。もつとこれはつめた見が静けたのだといる。職的いのはかかにい、ながにい、です。 蘭家衛でもよく船はれます。 曹家一覧家衛でもよく船はれます。 曹家一覧家衛でもよく船はれます。 曹家一覧家衛でもよく船はれます。 曹家一二 れます。
れます。
のです。例へばスシ、天プラが
すきでしたら、その形にすると
よろしい。 奥へるのです。そしたら食べらです。 嫌ひのものでも最初少量からです。

一三、スープにして奥へることはようしい。野菜でも魚類でも、肉類でもできます。 別でもできます。例へば西洋料を用意するのです。例へば西洋料を用意するのです。例へば西洋料を用意をコドモの好きなやうに



の地から起された、あの東温戦等常時のものだ。ヘルビン

の年號が影鼓されてゐる。一が、その下には、「解かに18

の概の門飾りには、後から付け驟には、木造の跨線樹があつて



町五 其社、五〇錢

新刊紹今

虚弱見ど其對策

**警事事士 牧** 

る多数の歌二國民を見る時は、今世 日にしてその解説を示さいる時は 更にその解説の多からん事を選へ をものであります、在園五萬除名 その電野なる部分をこの問題の内の壁画の今後百年の保拠問題は、

常彦 のものであります、知能的に計 を対するという。 対へないも ります、然し耐へる、耐へないも これを微する医師の弱へ方、或は 重きの置き方に使つてその選出の が非常に強つてみりまして、そ する要素に身體の訳説が増へざる。
歌にして言へは現在の年齢に根密、

(ちびく一般な意) から引き出されたといく難ひはあるで、それ以上の何ものでもない、最もチップがチップル 味である、英語は、この転では、ずつと立派で、チップではチップといる言葉は「ツリンクゲルト」で飲代の意 公チツブ餘聞…ドイツではチップの 本質を高めやう 1ヴィスに対す が、さてドイツでは新聞を通じて る少しばかりの報酬を意味す 智慧の輪

ですが、なぎなたしですが、なぎなたしの脱野、いんがにしのそれ、うみはうづきは かいたあと、岩のかげなど機せば、 ちいたあと、岩のかけなど機せば、 ちいたあと、岩のかけなど機せば、 ちいたあと、岩のかけなど機せば、 ちいたあと、岩のかけなど機せば、 ちいたあと、岩のかけなど機せば、 ちいたあと、岩のかけなど機とうきが手に

にしてたこの

◇夏家河子のキス 二十九日午後 一時半から出掛けて夏家河子の 西の方へ廻り、二つ山沖にキス 西の方へ廻り、二つ山沖にキス ◇このしろ不振 この夏は昨夏に (市内・北大山連文氏・報) 上しこのしろが少い模様、ロシ比しこのしろが少い模様、ロシ 海岸傳ひ六、七緯までの間で釣の大物に大して劣らぬめばるが くなつてきました。すでに選出 れてゐます。(市内・K・K氏 一売にたくさんだのあいてるるののおもしろい形をしたのはあづか

傳送御馳走

水を引いて十分に使ふことの

おめられ、驚を傷つて致り出 なきめ、電話で迸攻すればい

ベルリン便り

正井三…

日四月七壓陰

潮中4月明)

るやうな新語を捜してゐる。

黒色の一般でで 帯に起

いかりの就況御報告を乞ふ、 宮製へガキ、住所、氏名明 記、本社の學藝部的だより ボヘを最近に應用したものが うに引くことです、からいふ うに引くことです、からいふ ベルリンに出來ました。百の 据になつてるるのださうです にその御馳走が届くといる出

れから晩餐をとらうとする時 中央関係から送って来られた

海濱

八氣者,貝殼

ていらつしやる闇に、みんお父さまが一心に釣りをし

皆さんの知らない不思議な

近の海岸に澤山ある貝敷に

丸先生にお訊ねしてみまし

**結離な貝殻を拾つてみませ** 

海底の姿がありありと映つ





切つて競ってゐる。

昭和九年の十二月末現在の満

子供達の偏食を 矯正する法

命の國境。

マンチユリー

俗と、容貌とを見る様な気がすながら、國境の町「満洲里」の

かとげる人種別の組成は、

系ロシア人

以上 の版に注意して動物の財き艦びを網正正するやうなこと 食を増長してはなりませぬ ても、町はづれの 態のあるところ 市

衛路の何處に立つ 二つの総水塔が、窓歌ロシアの取成されてゐるが、 には、不似合な大きな聯合と、 赤成されてゐるが、 には、不似合な大きな聯合と、 赤のでので、 たいので、 では、 でいるないこの町、 やれらに殿い街 のゆい、 そして空家の多いこの町 **警覧や、美の群が、我もの顔に彷** 

たよ、火の消えた様に、人通り

1

るし、またロシア人の中にはタ ェルセプリヤート蒙古人なども含 まれてゐる等と。 横洲國人の中には、蒙古人もる

外蒙の庫倫、 いるので、町には蘇轍か 一枚の銅子兒にも十字を 戦災の煙花へ

は識でも知つてるるあわびです。
ちれたあれびの残を難いでいきの出来ない
をたべるのです。海峡に打ち寄せ
られたあれびの概には、このやう り、海底の深い谷にはどんなにた 餌食 になったものも多い 學

の人口は、一時十四萬人によ

正價 家庭用 金九拾五圓也

がくのは本常にたのしいことです 前總理の肖像

\*\* 一、 な時めく御曹子張燕のポルトレートない。

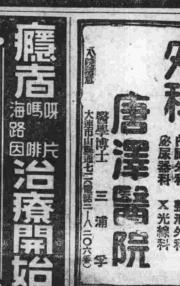
ふので**國務院**に節る事とな

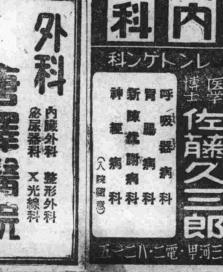
代りに瀬甌の日本人心臓が入りな、六月から外壁の三代表を加てて関係動産が開かれ、戦災の難 それに附属した僅かばかりの小路 北線の接收後、普湾人能事員の人が残つてゐるだけである。 闘い空に、空ろな



大連市西広場西入る電車通 池田小兒科門醫院 大連市紀伊町二三(電車通)電話ニーけの六四番

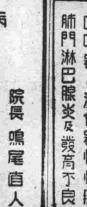












**電二·六五六五番** 呼吸器及消化器慢性病 肺門淋巴腺炎及敱高不良

入院隨時

學學遊浴創榮 西公園町春日小学校前 腎臓・ **血壓及婦人內科** 助膜及慢性諸病 X 線 完 備

▲本郷は御婦人・お子供達にても絶勤安心して領使用 ・な子供達にても絶勤安心して領使用 ・な子供達にても絶勤安心して領使用 ・な子供達にても絶勤安心して領使用 新家特許一六二十二四・十七八五三七特許第一〇一七六七號 0

橋馬 谷越

博博 士士

監創

製製

罕促

(N)

までに二倍の時間が要る。 夏は胃腸が弱り勝ち、 腸筋肉の弛緩、 補强にはヱビオス錠が良 そのため食物の消化から排泄 原因はVB缺乏 に因る胃 胃腸の

緊りを良くし、 消化を早め、 下痢や便秘を豫防する

を作用が手間取り、自然と空腹になる時間が遅れるからです 分泌が減り、蠕動運動即ち食物を消化しながら下へ~と運 見です。これはVB 缺乏のため胃腸の筋肉が弛み、消化液の 見です。これはVB 缺乏のため胃腸の筋肉が弛み、消化液の 體内にヴィタミンBが缺乏すると、食物を食べてから排泄す

下痢し易くなります。補強にはヱビオスは減じ、便通は不整となり、消化不良や がよく緊リ、 す。異常酸解を進し、それから生じた腐敗瓦斯が陽粘 殊に夏は腸管内に消化残渣を長く溜めることが禁物で 復活して來るのでよく立證されます。 錠がよく、これによつて弛んだ胃腸筋肉 腹を早めます。 夏は特に胃腸が弛み易く、そのため食慾 消化を早め、便通を整へ、空 服用後は減退した食慾が

即ち、 ス錠はこの目的に一ばん効果的でありま へ陽を清淨に保つこをが第一で、 タミンBを補給して食慾を進め便通を整 幸症、即ち神經炎(脚氣)や皮膚炎を誘發し、新陳代謝 殿を刺戟して下痢させたり、血液内に移行して自家中 障害によるいろくの病氣を惹き起します。 本劑は純正の麥酒酵母で、最も强力

うに効くと云ふのは過去の酵母ならばなんでも同じや ヱビオ



で然も經濟的のヴィタミンB給源です。 食慾減退

良

乳兒絲便 目家中青 母を御選定あれ。」 素性の分らぬ雑酵母を絶對 と数へて居ます。

三百錠一圓六十錢 1000歳 その他粉末あり

EB 90

麥酒酵母を雑酵母の判別

會社の製品であるかを良く確めることが最良の判別法です。 を対し、およる経種酵母を混ぜたものなど行はれて居りますが、効力の動から申せば非常な相違です。酵母剤の選定に際しては、どの麥酒動から申せば非常な相違です。酵母剤の選定に際しては、どの麥酒の製品であるかを良く確めることが最良の判別法です。

胃腸を丈夫にするには充分にヴィ

司法警察の統

、尚早、論に葬らる

司法主任會議で私見を交換

の事が組付き直に速播製電取調べ の目型を付けた成役、二田口の耐 の目型を付けた成役、二田口の耐

見した、この

十八萬圓要求

した顔を無念

食糧費ごして

げたが、このまり御際をが替 とうく~/蛆の會がも終幕をつ

可法警察の活躍

主任會議を契機とし

大いいいでは、今の日に紹介のため の日に紹介のため のため であっため

**州日報社三階講堂** 八月二、三日 曾午館九時

**船勢** 

学を設備を組織し、全部下の復歴 とでは水防艦を除済、安東水素俊 をは水防艦を除済、安東水素俊

をかされてはちよつと自慢もがあかされてはちよつと自慢もがあかされてはちょうとうを対している。

せた生きた大蛙を見せて踵ると

段と昂まる

不便な電話

對抗軟式庭球

四日撫順コートで

しまつたとばかりその中の二名が 逃走したので、目下一名を引致し 歌声したので、目下一名を引致し

手製はこゝ四、五年來盛んになりがです。

すた苦りかったスプーンを選びアに苦りかったスプーンを選び、マメリン・コーヒー等はさ程で、マンダリン・コーヒー等はさ程で

新設備を要望さる

ー交換の結果をの如く後定した

(岩林 展典 (金田 (田 原産) (本田 原産) (大谷 (中村 原産) (大谷 (中村 原産) (大谷 (中村 原産) (田 原 原産) (田 原原原) (田 原 原産) (田 原原) (田 原 原産) (田 原原) (田 原 原産) (田 原原) (田 原) (田 原原) (田 原原) (田 原) (

犯人二名就縛

満洲國の軍人く

依り飛人逮捕

土職の南嶼十米語。 一十分原新京より 一十分原新京より

を室内、衣裳の装飾に女性のp への文化生活の見場とそれにゆ

等と云ひながらゴクツと飲み込む「小鳥の肉みたいですねー」

本劑は

本劑は

の足が水かきを搬げてメーン。

本劑は

築建層高な險危

非常警備計畫の第一歩どして

大連署が嚴重警告

計ることも考慮すべきことであらい、市民各目が集團生活者の相互が、市民各目が集團生活者の相互

(可副物便郵種三第)

野八十と<br />
漕通目下窓んに交職中、<br />
矢山子西方六里)において専度談

國分氏新京へ

質を放置か

**微性者合同葬** 

孟家屯附近において熊賊の襲撃を一職撃補総のため小庫倫に向る途中

傷病勇士を

二日午前十時出帆あめりか丸

見送りませう

はこの思ひがけ 高での 散撃を後 ○○除にて中



市内の地理に疎い着連各版客の便

満洲土

交通案內圖板

是像星团

大連驛前に設く

れと同じものが同時に設けられた等をも低ぶしてあり、虚脈にもこ都能時間並にバス路線飛網、料金 撫工勝つ 對青中野球

新輸

着

を示して居る唯一のカメラであります 新時代フオト・テクニックの一大進步

震振順電話』全國巡接中等要称野中、 ・ しょと試合、常中電終始緊迫され ・ しょと試合、常中電終始緊迫され ・ しょと試合、常中電終始緊迫され ・ しょと試合、常中電終始緊迫され ・ しょと試合、常中電終始緊迫され ・ しょと試合、常中電終始緊迫され ・ しょと試合、常中電終が緊急でする。 ・ しょとは合、常中電終が緊迫され ・ しょとは合、常中電終が緊急でする。 ・ しょとは合い。 ・ しょとは ・ しょと ・ しょとは ・ しょとは ・ しょとは ・ しょと ・ しょ

SHUTTER

洋

大連市浪速町通新京日本橋通

欄 洲 國 宮內府 ● 關 東 軍 ≥ 裝 品 酒 保 ハルビン・チチハル司令部 酒保一手御用達

アルス寫眞講座及寫眞書籍新入荷

、奇怪な脱出

は

お馴染の驚地失職オール しようとの意識。

寫眞機械 直輸入商

本文

樫

店店

判明

員に看破らる

果園農 実藝物 1935年型

賣發新 

# ら 疾内 服薬 發賣元 光武商店 製造元 日本洋行

## 本劑は 適應症 痔出血等痔一切に卓効あり

整價 八日 分試 用)金二 関 十六日分(軽配用)金五 関 一ケ月分(重配用)金五 関 不町十四番地 脱肛

看名業店にあり品切の際は直接販費元へ御在文を乞ふ 効果著しく殊に安全にして其楽力たるや用なく像に一日二回の服用に依り極めて にあらず既に多數患者に就き實験した個に販賣せらるゝ局部用薬の如く一時 を以て特に御婦人方の患者間に最もは多く局部的なるも内服薬にて斯く 即治療適能なる本朝の出現の病療を感ぜざるのみか其の治療たるや主としてか其の治療たるや主としてか其の治療たるや主としてか其の治療たるや主としてか其の治療に体験性の治療に依め違には専門屋の治療に依め違い 大連市大山道十 東東瀬局

サービス水位 デオと電気の店 義昌無線電源 大連連鎖街 電三・一大七〇 直賣所

進路を絶たれ

新聞した開版の別車襲撃に置み、 意識した開版の別車襲撃に置み、 意識した開版の別車襲撃に置み、 のところ大陸左の如く決定質施す 匪襲對策

**加してゐることは勿** 要に際し賊は計畫的

夜を徹して追撃・交

戦

脱したついては、

の後の入電に

温烈なる匪鹿

坂本事務官ら【新京一日 現案に出發 発園通】 政部警部部では安東方蔵水部警察 高数論の前後部闘奏党のため版本 事務信、川口屬官の耐名を現地に 事務信、川口屬官の耐名を現地に 事務信、川口屬官の耐名を現地に

での上要求する間の食糧に當

西 Ф <sup>地駅城立</sup> ンテ西中

Œ

©. #

ス

一、承認三周年紀念ボスター (日 病間何ヲ引意)
一、規定 (イ) 大サ 学蔵、用紙・関新学級又ハボスター(エ) 原稿送附先 新京園 ( ) に総修總情報席(ホ) 賞金 當選者ニハ左記ノ賞金ヲジ奥ス(ホ) 賞金 當選者ニハ左記ノ賞金ヲジ奥ス(ホ) 賞金 當選者ニハ左記ノ賞金ヲジ奥ス

懸賞募集

0元

滿洲國政府情報處

大連西麓県映樂館簿(創立大正十二年)
英和タイピスト學院
英和タイピスト學院

生徒募集

(就職の捷徑)

をに適東百貨店支那みや 場げ<sup>角</sup> 部



